上石小だより

～ やさしさ　かしこさ　たくましさ ～

第 9 号
令和６年１月９日
練馬区立上石神井小学校
校　　長

古くても良いものを

校長

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年は様々な制限が解かれる中で、上小の子供たちは、多くの場面で個性を発揮し大きく成長することができた一年となりました。子供たちがこのように成長できましたのも、保護者や地域の皆様が日頃から支えてくださったお陰と心より感謝申し上げます。

今年も干支である辰（龍）が天高く昇るがごとく、子供たちが大きく飛躍できる一年となるよう、教職員一同力を合わせてまいります。どうか今年も引き続きご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

また、今年は上石神井小学校が開校７０周年を迎える年です。子供たちの思い出に残る一年としていきたいと考えております。開校７０周年に当たりましても、保護者や地域の皆様には様々な面でお力をいただくことがあるかと存じますが、こちらもどうかよろしくお願い申し上げます。

さて、新年が開け、松の内も過ぎましたが、新年の子供の遊びといえば、「たこあげ」、「こままわし」、「はねつき」、「かるた」などを連想します。私が小学生の頃の冬休みには、毎日のように家の前でこま回しをしていました。金属の面に模様や絵が印刷されていて、ひもを巻く部分はプラスチック製のいわゆる「かんごま」です。近所の友達が集まって、少しでも長時間回したり、手乗り回しをしたりと技を磨き合いました。また、風の強い日には、近くの田んぼに行って、当時、流行してきた三角形の洋凧を揚げて友達と高さを競ったことなどを思い出します。

私が子供の頃は、テレビゲームなどはなかったので遊びは限られていました。現代の子供たちは遊び道具に恵まれ、周囲の環境も変わり、昔から伝わる新年の遊びや行事に触れることは、ほとんどしなくなっているのではないかと思います。

けれども、古くから現代まで伝わる新年の遊びや行事には、伝わっているからこその良さが秘められていると思います。冬の北風を感じながら凧の高さを競ったり、こまの技を競うなかで友達と交流したりする中で、季節感や仲間、家族を感じることができる良さがあるのではないでしょうか。

このような状況の中で、この１月に育成委員会主催による「もちつき大会」が今年４年ぶりに復活したことや、継続して「カルタ会」が実施されることは、大変ありがたいことだと思っています。日本の伝統や文化の良さを子供たちに伝えていただくことで、貴重な体験を得ることができます。

開校７０周年を迎える年に当たり、子供たちが古いものを振り返る機会も増えてくると思います。その中で、古くても良いものを少しでも多く、子供たちに伝えていけたらと考えているところです。

１月行事予定

9(火)　始業式　４時間授業　給食始
10(水)　４時間授業　安全指導
　　発育測定（６）　委員会
11(木)　発育測定（５）能楽教室（６）
12(金)　発育測定（４）
13(土)　道徳授業地区公開講座　学校公開
　　図書館ラリー（４）
15(月)　読書旬間始　４時間授業
　　1-2 研究授業(5 校時)
16(火)　発育測定（３）
17(水)　４時間授業　発育測定（２）
18(木)　発育測定（１）
19(金)　５時間授業
22(月)　クラブ　社会科見学（５）
23(火)　校内書き初め展始
24(水)　４時間授業
25(木)　避難訓練
26(金)　読書旬間終　馬頭琴公演（２）
29(月)　委員会
31(水)　たてわり班遊び

１月９日(火)～１２日(金)
席書会
詳しい日時は、学年だより
をご確認ください。

＜教室の名称が変わります＞
工事が終わりましたので、教室の名称を変更することになりました。よろしくお願いいたします。
・和室→北多目的室　　・パソコン室→南多目的室

＜１月の給食費引き落としについて＞
上小スポーツフェスティバルの日の給食が予定から増えたため、１月の給食費引き落とし額が変更になります。（２年生は遠足延期のため変更なしです。）１年生は２４７円、中学年は２６１円、高学年は２８０円が、５５００円に追加されます。１月が今年度最後の引き落としになりますので、よろしくお願いいたします。

3年より

12月に社会科見学へ行ってきました。練馬区役所の展望ロビーからは、石神井公園を見付けて、「上石神井小学校は、あの辺りかな。」と練馬区の様子を眺めました。富士山もよく見え、お天気に恵まれました。ふるさと文化館では、練馬区が板橋区から分かれて、東京22区から23区になったこと等、練馬に関する歴史について、様々なお話を聞きました。3学期の社会科で学習する昔の道具も見学し、子供たちはしおりにびっしりとメモを取っていました。榎本ファームでは、農業についての質問をして、農家の方の苦労や工夫、思いを感じ取りました。大根抜きでは、できるだけ大きな大根を選び、腕よりも太い大根をお土産に持ち帰ることができて、満足そうな表情をしていました。お世話になった方に元気に挨拶もできていて、学びの多い見学になりました。

冬の読書旬間

１月１５日（月）から１月２６日（金）は読書旬間です。読書旬間に合わせて、区立図書館から学級に本もやってきて、いつでも本を手に取れるようにしています。

また、読んだ本を記録する取組を行います。読書旬間中に、１・２年生は１０冊、３・４年生は３００ページ、５・６年生は６００ページの読書を目標にしています。達成できたら図書委員から表彰されます。雨で外に遊びに行けない時や、学習活動が予定より早く終わったときなどに本を読んで、心にも記録にも貯金をしていってほしいです。

１月の生活目標　礼儀正しくしよう

年末年始は、ふだんよりも年長の方とお目にかかる機会が多く、礼儀正しくしたり、敬語を使って話したりできたことと思います。礼儀正しい挨拶や言葉遣い、態度は、相手を尊重する気持ちの表れであり、相手にも周囲の人々にも清々しさを感じさせるものです。さらに、自分自身にも心地よい緊張をもたらします。

今月は、家族や友達、先生に対する時の返事や受け答え・話の聞き方など、この一年を気持ちよく過ごせるように、いつもより少し心を配って礼儀正しく接して過ごしましょう。きっと、お互いがさわやかなよい気分になり、よい人間関係が築けることでしょう。